の興亜院會議にお

に伴ひ、米、大豆、栗、包土要糧穀の收買價格引上げ

**亜院總務長官も出席、五日** において開催、特に柳川興 蔵は午前十時より首相官邸

事 満洲本部より會

政府は日本の訪伊経済便節 関派遣を機會に現行日滿伊 関本のでは、 のである。 では、 のである。 では、 のである。 では、 のである。 では、 のである。 では、 のである。 では、 のである。 のでる。 ので。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 ので。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 ので。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 のでる。 ので。 。 のでる。 ので。 ので。 のでる。 のでる。 ので。 ので。 ので。 ので。 ので。 ので。 。

新京は一叭一圓八十錢前後

米穀

小賣値上

げ

**六日出發 六日出發** 

代表と連繁して具體的商議 に當らしめることとなつた 高津科長は六日午前八時 新京發ひかりで出發、十 日横濱を出帆する日本使 第四一行と落ち合ひイタ 第一日の線定である

問題につ

鐵から左の如く正式に發表 重ねてゐたが、五日午後鮮 東者間において屢々折衝を

北鮮鐵道及港灣の經營

で六日糧穀會社より各地方で六日糧穀會社より各地方

方應の認可を得て實施するに於ては新價格と決定、地間給組合に於ては新價格

右終つて晩餐會を催す

國側交渉委員として日本側城駐伊代理公使と共に滿洲

と何道ローマに派遣し、

部還元

鮮鐵で正式發表

小賣價格も改

十銭前後の値上げを實施す 七百から一叺につき一圓八

将訓令案を附議これを正式 に決定して同十一時四十五

訓令案を附議これを正た阿部大使携行の日本

地

**圓四十銭である** 十五圓四十五銭、最低十三

滿洲本部結成 東亞經濟懇談會

上層

訓令案決定

丁滿洲本都長開會の

阿部大使携行

東亜経済懇談會漸洲本部結 東亜経済懇談會漸洲本部結 東亜経済懇談會漸洲本部結

要諸政策の完遂を圖り以て政府は中央地方一體下に重

省次長會議、

方一方の緊密なる有機的連繁を等し現地の實情を聴取し中央地

玉山飛行場の退撃等相次の爆撃、今西部隊による

平

馬廣西省奇襲

っため既に定例省長

針を指示説明と

廣範圍に同

適正なる運管に

Ti + 百万 F 六第 (日 曜 日) 九 第五軍管區 合同慰靈祭 關東軍司令官国の御者の皇帝陛下、 前で應司令官祭主となり西島監察祭は五日午後一時か 日藩僧侶の讃響に遺族は張い

可軍東關

門、同五十分梅津軍司令官 大廣間の會場に御着席、 て暫時御休息あらせられ 可令官より御訪日五周年記 使、三浦大使館参事官、

皇帝陛下の御臨を仰ぎ官勝は同日午前十一時五十 從の略式自動車御列にて午 御對面、永遠の御交雕を遂 を召され熙宮内府大臣、 祝賀會を催した、この日 あたるので りさせられ 於て莊重なる御訪日記念 八分帝宮御出 ついては過般來糧穀會社、「空糧穀會社の資下げ價格に要糧穀收買價格引上げに伴 木、高梁、栗、包米等の主

【南京五日發國通】改組國 首席は三日附をもつて左の 既に 民政府は南京盪都と同時に 如き國民政府命令を發し速 はよ おいて國民大會を招集し恋 して憲政其體化に乗出す旨 法を制定、憲政を實施すべ を明かにした 憲政實施 委員會を設立 國民政府より發令 や備に着手しなければの大方針であつて速か、

部長と共に憲政實施委員一院長、副院長および内政一法、司法監察、考試各院

士を招き大業を果すべい

しのに

は、 での無いを除しるとは、 がっての無いを除してそのをを関している。 大田 大に捧げよ。 人間歌死したる マンが具體化した時、 それらう▼「一日職死」の實施 であれた時、全市民に依つて で容れぬ。 たら間には色々方法の質しては色々方法のである。 といったが守られることは、疑ひで容れぬ。 たら間には色々方法もあららう といった。 というない というない はいった。 というない というない

ではない。その日國防婦人會あた。 として小さい無要を得て、街頭に立たして小さいが、その日の節約し得た金を入れて、一日戦死」は、募金の手段としてのみまからう▼又年末してのよからら▼「一日戦死」は、募金の手段としてのみみ考へるべきで銃後國がは、募金の手段としてのみるが、その即し、そのもは、第金の手段としてのみずに配付し、そのもはない。そのもはない。そのもはない。そのもはない。そのもは、第金の手段としてのみずに配付し、そのもはない。そのもは、その目しない。

局經理

び再へ應に望熱の様皆 き聽 つなに宵春へ給



# 投降兵續

三月三十日以降六日に至る『南京六日發國通』支那派 一般狀況

木南部隊の精鋭が三月十 大東郡の精鋭が三月十 た、一方山西省西部臨縣 た、一方山西省西部臨縣 大、一方山西省西部臨縣 北支方面 師の一部に痛撃を加へた 部双林鎭を急襲敵六十二 中支方面

を新たに

鷹潭江西省上 連日

の各部隊は廿九日靖浚縣武寺、湾水、宮本、森太教室公路西側に羅動する

明新本部員を再訓練する の表であらうか こと、これも進む滿洲の人の問題への関心品まつ

抗戰意思を徹底的に挫折 支那派遣軍週間戰况發表 

南支方面 た撃東南

経撃完全にこれを掃蕩した、また山西、山東兩省 においては大部隊の瞬順 においては大部隊の瞬順

道越線に代へ重慶政権が折り、 

せて木葉微廉に粉碎又繁留 中の戎克百數十隻及び汽船 更に燃料貯蔵倉庫を炎上せ しめ多大の職果を收め、全 変を見せず僅かに地上砲火 が微弱な抵抗を示したのみ であつた 共匪を追撃 本

のだ

上せ が創造され とがあつてはいけない 3

宜しく周到な宣傳が行はれ 電しく周到な宣傳が行はれ 充分な理解あつて運用さ

0 日人

海鷲大編隊猛爆

同安泰東天

いで難しき戦果をあげて

地と満洲との関係は漸次 ・ 一部では、 ・ 一では、 ・ 一で 書 本宗宮尚行氏(東大教授) 本宗宮尚行氏(東大教授) 六日來京ヤマトホテル 六日來京ヤマトホテル 一田側際ホテル 一田側際ホテル 一田明勝太郎氏)材木商)同 本田井貫一氏(滿洲國官吏) 同富士屋旅館 一下西順一氏(滿洲國官吏) 一大百千里一氏(滿洲國官吏) 一大百千里一氏(南洲國官吏) 一大百千里一氏(南洲國官吏)

一、現在端鏡に經營委託せる北鮮鐵道の一部《上三 高北鮮鐵道の一部《上三 時に復歸するものとす 一、前記經營の變更と同時。 は從來の委託經營を解除 は從來の委託經營を解除 は從來の委託經營を解除 は從來の委託經營を解除

往 來

理由 近時東北滿洲貨物 は がんど 縦準池を 軽由する に至りこれに伴ひ 清津

北鮮鐵道

0

加して今回の人事交流は 上述の諸點に重點が置か 長級の上層部に於り地方 ものと見られ中央、地方 を適する著しい人事の刷 を適する著しい人事の刷 を適する著しい人事の刷 を適する著しい人事の刷 を適する者とある。 を適する者というない。 を適する。 を適する。 を適する。 を適する。 を適する。 を一ているない。 を一ている。 を一ている。 を一ているない。 を一ている。 を一ているない。 を一ているない。 を一ている。 を一ているない。 を一てい。 東上打合せ 東上打合せ 東上打合せ 東上打合せ 東上打合せ 東上打合せ 東上では總額三千萬圓發行 で東上して日本側大殿第三千萬圓發行 がが東上して日本側大殿第一 のいては總額三千萬圓發行 で東上して日本側大殿省 のも理事は七日一の結果大體 で東上で現象に基づいた。 がありで東上では本年度 で東上でありで東上する。 で東上では本年度 のためで東上する。 で東上では本年度 のためである。 で東上では本年度 のためである。 で東上では本年度 のためである。 で東上では本年度 のためである。 で東上では本年度 のためである。 のたのである。 のためである。 のためである。 のためである。 のためである。 のためである。 のたのである。 のためである。 のためでなる。 のためでなる。 のためでな。 のためでな。 のためでな。 のためでな。 のためでな。 のためでな。 のためでなる。 のためでなる。 のためでなる。 のためでな。

保持しつつあるが、重要政策の地方行政への徹底的浸 強化及びより高度なる國策 透化及びより高度なる國策 を有する人物を中央政府の 主要福機に参畫せしか、又 一方多年中央にあつて企畫 的樞機に参畫せしか、又 一方多年中央にあつて企畫 の喫緊事なりとしても刻下 の喫緊事なりとして光般來

政府首脳部に於て慎重なる態度を以て人選を進めてありたがこのほど右人事も大體を定し近く發令を見んとする模様である 興業债券發行

事務打合せ を 著經理科長を招集、經理業務の打合せ並びに經理事務 章程の新側につき協議した なは同會議は九日まで續行 なは同會議は九日まで續行

を鮮も方のらしれ

日七日八 二日間 で国都が を々數のべ調の歌きしか る新に父×鬼の に間ね 6

9

康德二年四月満洲國皇帝陛下には盟邦日本を御訪問あらせられ日滿南國國 安上に嫁として輝く**厳**雅なる締盟の御使命を果させられてより五星霜、

日は御訪日當時大内山に

六

四 等空 整件 銀箔 化金 設行所 市 概 位 料 框 行

17 h h 清酒版で





















銘せ

よ

日

戰死

靈に感謝の御奉公

本城氏妻女の美學

合計約五千圓、總計一萬五 千圓の鮲金を行ひ各關係當 局を感激させてゐる

就後女性の心意氣を示して 立ちの心意氣を示して が後女性の心意氣を示して が後女性の心意氣を示して

街頭乘

に十二全満

受理件数は一日十数件にも 神沙成立することがあり一ヶ月五 解決成立するといふ好成绩 があかったのも割除が であつたのを事件のも割除が 五百圓まで五十圓まで五十銭に 一年一月から五十圓まで五十銭と大鶴 一年一月から五十圓まで二十銭と大鶴 一年一月から五十週まで二十銭と大鶴 一年一月から五十週まで二十銭と大鶴 一年一日まで二十銭と大鶴 一年一日まで二十銭と大鶴 一年一日まで二十銭と大幅

夏田鍼灸院

生を調停委員長に委嘱して 生に約四回、事件の多い時 期を考慮して行はれるため その效果は顯著なるものあ での数果は類著なるものあ

錦丘高女入學式 都中等學校天學式の第二

官が出張該地の人認ある名

當とのこと 電とのこと 電話の音、價格は十銭見 を興る筈、價格は十銭見 を興る音、價格は十銭見

を本七、三〇(東京)國民歌者の「東京)國民歌者の「東京」講演「今議會を 京)音樂漫談三遊亭金馬本京)音樂漫談三遊亭金馬本京)音樂漫談三遊亭金馬本 八、三〇(大阪)時事小唄 石田一郎本八、五〇(東京) 糖波外本九、一〇(東京) 中華一郎本八、五〇(東京) 一種が語宮本武蔵(十一)

ベヒ!

・服と子

供肌着品揃

純毛學生帽子を純綿沓下

スフ混紡品三国よりへメポン下同館と

春の純士肌衣

純綿五圓より

日

高級金、市内日本橋通り 三二番地本城登代さんは亡 三二番地本城登代さんは亡

調停裁判

二月下旬行はれた首都多期 市内日本橋通二二ノ九故本 市内日本橋通二二ノ九故本 市内日本橋通二二ノ九故本 域徳太郎氏の美談は當時旣 報したがその五七日に際し

結晶六百圓 日の丸辨當の

電々國婦分自飲金

係員を感激せしめた

吟詠聯盟大會

地に市公署、在総軍人新 京聯合會、協和會別島分 京聯合會、協和會別島分 京聯合會、日本橋町内會、國 所婦人會首都本部、菩提 時婦人會首都本部、菩提

週一回の日の丸郷富から産 な出した八百五十人の赤誠 後陽東軍司令部副官部に齎 後陽東軍司令部副官部に齎

樂部で詩吟と映畫の會を閉 日午後六時から滿纖社員俱 新京吟詠聯盟では來る十一

等するため去る二月両法令 等するため去る二月両法令 等下に調停裁判を實施蓋々 をは深く大衆の紛爭解決に なほ深く大衆の紛爭解決に なほ深く大衆の紛爭解決に

を以て地方巡回調停令を設 布底は來る廿二日から一週 間公主嶺懷德街をトップに 全滿百十五ヶ所に亘つて第 一回巡回調停幾判を實施す ること、なつた、このうち

的人口が多く、しかも交通をほ今回の巡回調停裁判はなほ今回の巡回調停裁判は

民情に即する解決を與へる もの」と思はれてゐる觀念 をも打ち破つて質に民生振 要に寄興し、法理に流れず

(新京日日と月刊満洲) (新京日日と月刊満洲) (第京日日と月刊満洲) (1000年人に限る) 着程者は慶應書携帯御来社下さい

新京日日新聞社庶務

(日 曜 日)

機な去る三月四日第一回會 たいふ淋じさで満系婦人の に長通路、大經路の二分會 といふ淋じさで満系婦人の 活動に遺憾の點が多いのに

後率公運動に拍車をかけ

新京電々本社女子從業員 が結成する國婦電々分會 が結成する國婦電々分會 が結成する國婦電々分會 では昨年六月の精神作興 では昨年六月の精神作興

補系婦人の統

果取敢ペず南闢、和順の二一 機護したが、更に六日午前 機関輔音都本部長、金副部 最関輔音都本部長、金副部 場の結果を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示といいます。

協和會首都青訓 協和會首都青年訓練所第七回入所式は六日午前十時三 一生一同人所式は六日午前十時三 等行、嚴肅な宣誓式ののち 等行、嚴肅な宣誓式ののち 等所長、金子首都本部問長 の訓示あり五十八名の新入

| 會代表中田秀子さんほか二 つて六百圓となつたので分 ので発する。

【東京國通】日滿支の農學 権威者が一堂に會して貴重 な研究發表を行ふ第十一回 日本農學大會は、六日午前 九時東京帝國大學大講堂に おける總會をもつて開會さ れた

会署防疫科では早くもこ病の跳梁期に入るので、 病の跳梁期に入るので、

にかけて市民に實費以下の 一 続詞の豫防劑を(ワクチン が何の豫防劑を(ワクチン

値段で頒布するもので、豫 第二萬四千圓總個數八萬個 第二萬四千圓總個數八萬個

SP 字晚6放送

のショールと

1春の新製逸品ゆたかに出揃...

趣味

のラフィア

春の新製ハンドバックと

0

型婦

人子

供帽

子

對策を講じ萬全を期

り、國防費の一端にもと獻 統後にある婦人の眞心を語

金方を申出たものである

試験場、研究所、農業各人學、専門學校並に各各大學、専門學校並に各格は勿論遠く北支

直面慷慨した日本内地から にしかも正しく掲揚出來る にしかも正しく掲揚出來る にしかも正しく掲揚出來る にしかも正しく掲揚出來る にしかも正しく掲揚出來る にしかも正しく掲揚出來る にしかも正しく掲揚出來る にしかも正しく掲揚出來る にしかも正しく掲揚出來る に回旗交叉正揚器」が考案 され近く特許發明局から新 としてゐる快報がある 考案者玉川甚吉氏(北海 道小樽市富岡町出身)は 立ち此程來吉林大馬路六 たが、滿洲へ雄飛を思ひ 立ち此程來吉林大馬路六 ととまる形をとり、日滿國 を創案したものである を創案したものである たが、滿洲へ雄飛を思ひ 方に「選纂」は鏡鑄物で は鏡鑄物で たが、滿洲へ雄飛を思ひ 方に清潔」は鏡鑄物で たが、滿洲へ雄飛を思ひ 方に清潔」は鏡鑄物で たが、満洲へ雄飛を思ひ を創案したものである たが、満洲へ雄飛を思ひ を創案したものである たが、満洲へ雄飛を思ひ 方に清潔」は鏡鑄物で はって。 を創案したものである ととまる形をとり、日滿國 をとまる形をとり、日滿國 のれに各國 かる二月十一日の輝く紀元 名を刻まれた側の孔に各國 かる二月、日本 ととまる形をとり、日滿國 を は のれに各國 かる二月、日本 のれたところ去 ととまる形をとり、日滿國 を のれたところ去 ととまる形をとり、日本 のれたところ去 ととまる形をとり、日本 のれたところ去 ととまる形をとり、日本 のれたる。 に は のれたところ去 ととまる形をとり、日本 のれたところ。 ととまる形をとり、日本 のれたり のれたところ。 ととまる形をとり、日本 のれたところ。 ととまる形をとり、日本 のれたり のれたり のれたり のれたところ。 ととまる形をとり、日本 のれたり のれたと のれたり のれたり

展をさしまずでとめれば立 みとなつてゐるが、四月三 日の神武天皇祭に玉川家の 住宅一萬戸に會社から自強 心によろこび、協和會岡田弘 かたほどで、玉井氏も大い したほどで、玉井氏も大い したほどで、玉井氏も大い したほどで、玉井氏も大い したほどで、玉井氏も大い したほどで、玉井氏も大い なることになつた

あす七日「愛馬日」ー前線 や銃後の努めにいそしむ人 や銃後の努めにいそしむ人 大のよき手助けとなる馬の 功績を讃へて愛馬觀念を市 民に知らしめる日、愛馬に 関する講演と映 輩を日 系

に展開す

「愛馬デ・」の趣旨を一般 の愛馬に關する趣味講演を の愛馬に關する趣味講演を の愛馬に関する趣味講演を

あす全満に愛

作品を入選と決定六日發表會で慎重審議の結果左の五會で慎重審議の結果左の五

内地中等學校の强豪をすぐ り國都球界の顕著をめざし は連日猛練習をつづけてゐ るが七日午後二時から兒玉 るが出日午後二時から兒玉 会園球場に於て紅白試合を 会園球場に於て紅白試合を

タイピス

らとしてある快報がある 「國旗変叉正揚器」が考案 され近く特許發明局から新 案特許の許可が與へられや 家特許の許可が與へられや

满系國婦運動

る活潑化

5

△玉川基吉氏談■いやしく も國家を表徴する國族は 國民の讀仰の的ともすべ きもので、これが掲揚が であつてはなりま

の公開や、驛前廣場及び南場で障碍、騎藝、高等馬術場で障碍、騎藝、高等馬術場で障碍、騎藝、高等馬術

散忠監督を参拝の後正午解 市公署野球場より聖樂路 市公署野球場より聖樂路 一馬路、大馬路、日本橋 三馬路、大馬路、日本橋 の豫定参拝の後正午解 登場を参拝の後正午解

學校入學者は、四月四日新京中學校本年度高等 **座まで判明した者は左** 學校入學者は、四月四

で役員職員會員が偏用する とを配した簡素雅麗なもの とを配した簡素雅麗なもの

す(出日)

こととなつてゐる

新京中學卒業 上級校入學者

本一等(百五十國) 南東住吉町一五九堀田桂 前日通滿洲圖書會社內田 中義一本三等(三十國) 新京昌平街七一一大岡幸 大照岡市東住吉町一五 九堀田光雄

勝間田翁客死

印野村に入電があつた は三日海南島海口で客 動めた勝間田善作翁公 東島瀬川上陸に水先案 で名 で名 で名 で名 の郷里御殿

度し

大省二〇六 浦

滿洲與業銀行人事課

春

0 0

婦

人

スエータ

新

型

履物

籐表草履三個より

要す。高等女學校卒業者にして日本タイプ修得者

前の御厚情を謝し謹告仕候家に於て死去致候に付属人生務中の處四月二日午前一時北京に於て死去致候に付属人生

務中の表

一の二分會新設

農

會

なほ新 京中 央放 送局では

新京法政大學 建國大學 校軍士官學校

日滿支の權威者研究發表

チ

ス赤痢

▲ | 一時於社員俱樂部 一時於社員俱樂部 一時於社員俱樂部 「一時於社員俱樂部 「一時於社員俱樂部 「一時於社員俱樂部 「一時於社員俱樂部 「一時於社員俱樂部 「一時於社員俱樂部 「一時於社員俱樂部 「一時於社員俱樂部

防劑を頒布

春傳染病期に備ふ

止しい

古林在住交叉器の

百頭の

騎馬



町屯長會議開

配給方法

# 追義國家の街頭に

総にも趣旨連絡徹底を聞る が同様要項について下部組 が同様要項について下部組 事務所、市公署、協和會首 ため各關係町屯長會議を區 ため各関係町屯長會議を區 物重資要 0 と首原

が續行される 東京審美書院では 次々と會議を皮切

東京審美書院 郷奉天市長

を開催するがを開催するが

好者から期待されてゐる問陳されるもので書畫愛問の傑作書畫集及び複製問の傑作書畫集及び複製



来誤解してゐた建築法の全然心に講義に耳を傾け、從業者多數參集三日間に亘り

空のバッチ

者 摘ひである 者 摘ひである 者 摘ひである

夢 夢 ダリル 女 給 仕 ゲリル 女 給 仕 年齢十六歳より二千歳位迄 西廣場滿鐵社員俱樂部 西廣場滿鐵社員俱樂部

法講習會は各特殊會社、一者の建築法規並に建築統制

り實施した滿系建築技術管建築工場科主催で四日

(重は修了證書/授與式) ・ で意義深く閉會した【寫 ・ で意義深く閉會した【寫 ・ である。 ・ でる。 ・

T

滿系大工

さんの講習終る

室徘徊中を引つ捕へた組と判り六日朝新京驛待合

案入選發表 空務協會章圖

會から公 夢中の協

ではないかと追及してゐるではないかと追及してゐるのッ拂ひ團を組織してゐるの質物拔取、待合室のスリ、搔

**新京滿鐵俱樂部** 

水貨事務所 當方獨逸商社新京市内にて五十間 位の事務所兼住宅川貨家又は貸室 至急求む 徳 学 洋 行 徳 学 洋 行

日本人(半島人滿人にても可)一局女の方で補乳出來る人。

在

田村組出

張

紅白試合

三日朝大同公園入口前に競生した奇怪な傷害事件の謎生した奇怪な傷害事件の謎を解く唯一の人物國都建設を解く唯一の人物國都建設高麗不明のまゝ市立層院で手當をうけてゐたが五日午手當をうけてゐたが五日午 つひに絶命 害者野澤氏の常用してゐた オーバーに附着した泥に依 り泥酔の上自動車に刎ね飛 ばされたものではないかと で延ばしてゐる 白晝馬車で盗み

五月末限り

並に服地、運動競技用具等 等の輸入業者として指定し 特の輸入業者として指定し た結果四月一日以降は右品 目に付いて第三者が輸入す る場合は生必會社の發給し たる輸入承認書を添付、輸

入申告が必要となったが 情報記述品に付ては可及的 に四月十五日以前に出荷 に限り輸入承認書を發行 になったが輸入承認書を發行 になったが になったが になったが になったが になったが

み謎れの

\$

一版新京縣語所員は縣員の策

住山東生れる の出る

植へられた强か者である 銃鐵暦(價格約三千圓) を調してゐるところを

百十八名はけふから女學生

自動車運轉手募集

ラックに挟

が八時頃入庫した故障事一 が八時頃入庫した故障事一 通會社傭員趙容根君二六

まれて即死 學窓生活の第一歩を踏み出の誇りも高らかに希望多き

ころ鐡北孟家橋古物商治

を 競見、 兩名の口がら犯

宋小三 (一二) 鄭全(一三) 李小二 (一四) 鄭全(一三)

不良少年一味

学 集 (菅沼又は日本タイピスト 若干名 (菅沼又は日本タイプ修楽者) 一、女 子 給 仕 若干名 (小學校卒業程度) 有希望の方は履歴書持参承談ありたし 新京興安大路二〇六號 一一引西 工館社新京支店

募

割烹

女中さん急募/ 2十才より二十七八八才 海承談下さい 京

讓食堂向店舖

市内目状の場所 お合上至急譲り度 は本様通り

九 公

部

急

募

に愉しめるものがあるといはれる、 音都キネーちしいが音樂にのせて戀の成立を描いた前半は子、トルーデ・マーレンの共演する音樂映畫でチ、トルーデ・マーレンの共演する音樂映畫でチ、トルーデ・マーレンの共演する音樂映畫で



六月頃實現か 大塚新京音樂院長歸京談

新響の渡滿

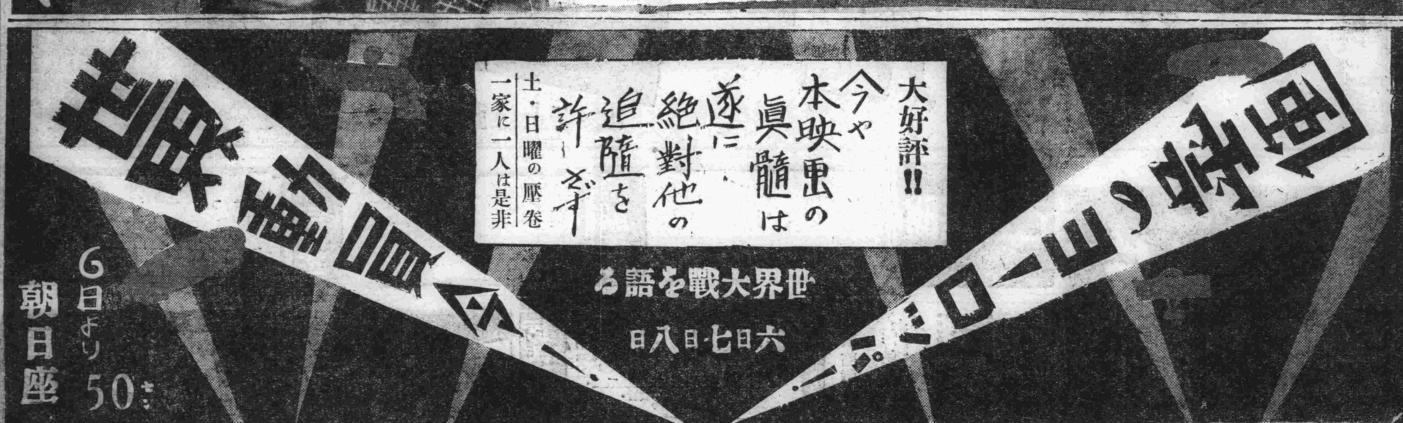
機関参考資料に 現地の聲を聞く 四月二日午後二時から滿映 を記言護課巡回映寫活動は た、滿映の巡回映寫活動は 作年四月開發課開設以來全 一年、第二回南北兩滿巡 回映寫を筆頭に密山苦力宣 無工作、東安省及び興安西

新坛映畫社 積極的連携乘出

見物、所でチケット費場に 色氣が付いて新京會館入り べたづ名取号子―古いファン い▼何時も創かに突つてゐ る美川エミ、齊々哈爾に居 のの記憶の何處かに發つてゐ る美川エミ、齊々哈爾に居 のの記憶の何處をで迫るかが ントにしてからはすつかり この人氣の何處をで迫るかが シャにしてからはすつかり この人氣の何處をで迫るかが シャにしては何時見でも若 をしてるというによりになっている。 を日く葛西八重子、如何なる心境の變化か?▼ノツボる心境の變化か?▼ノツボの子がある、これは大連ニの子がある、これは大連ニの子については多

か収入などの點で折合が 







勇

と感じてゐる者もあるし、



と、物も云

z 12,33 3,10 5,50 8,30

料金五十錢

施君人纳。

8

風雲のヨーロッパ12,55 3,30 6,10 9,00 10,15

6日より.8日まで

九日より

2.00 4.45 2.10 4.55 豆楽劇場 雲月の九段の母 12 00 2.35 5.20 1.00 3.45 6.20 9.15

防備布

6.54 3.44 1.25 4.44 8.18 9.20 10.22 5.46

60 t



篇巨ぬれら見にずか泣 灭中軒雲月 浪の曲 涙るけ上込動感いしら晴素

1,(3 4,02 1,24 4,23 1,36 4,45

九十錢

金色の鬼 11,30 2,29 5,38

四日より九日まで

△七日·八日二日間△

7,11 7,41 8,03 8,56 10,24



駄口齋



演主トルゲツエ・タルマ数

7 11.55 3.10 6.43 1f 12.15 3.45 7.15

陽 氣 な 王 子 禄 1'45 5.10 8.45

六日より 十日まで 階下七十セン 19.10

次週封団 歳 く 日 ま で

ロッパの駄々ツ子父ちやん



發行

所

新京日日新聞社 新京日日新聞社 校 祭 忠

清川商會

BER

AAA

经路 红色

行用用

べたヤ辺

漢

П

一神計大祭

初の漢口神社大祭

原棉手當

0

日神武天皇祭の

「説阿部大將壯行」

の演壇に立ちがそれぞれ正がそれぞれ正知外相、畑陸

しで 再び割れるやうな拍手と歌いて 再び割れるやうな拍手と歌いて聖壽萬歳 類が の奉唱、特命全權大使萬歳 類が の幕は明。

特派に世紀

・鹿島

はこの隣邦の民族的理想と 相互尊重を基調として新聞を である。である、われわれ はこの隣邦の民族的理想と はこの隣邦の民族的理想と で任地に赴任し一億國民的理 を著言と一貫不動の國民的理想と との著言として使命に強から との情念のもとに遠から との情念のもとに遠から との調停の萬一に副はんこ との情念のもとに遠から との情念のもとに遠から との書がある、私は との情念のもとに遠から との情念のもとに遠から との情念のもとに遠から

いた民間機二機續い

として南京に赴く阿部大將 を送る世紀の壯行會國民大 會は六日午後等時五十分か ら日比谷公園廣場で盛大に 磐行された、夜來の雨もか 空には慶祝アドバルーンが 早朝から續々と詰め愛鯖、図輪その他約一次で、男女青年團、

別つて落され皇居盗拜、戦 歌合唱の莊 重なり ズムで 歌合唱の莊 重なり ズムで

を拜し中華民國と大會 これ場本に入るを関ロの対象を関いている。

ふ決意表

とは中外に整明した新雄の大型の大型の大型の大型の大型である東海では一個人工の大型では一個人工の大型では一個人工の大型である。 一個人工程の大型では一個人工程の大型では一個人工程の大型では一個人工程の大型では一個人工程の大型では一個人工程の大型では一個人工程の大型では一個人工程を一個人工程程を一個人工程程を一個人工程程度を一個人工程程度を一個人工程程度を一個人工程程度を一個人工程程度を一個人工程程度を一個人工程程度を一個人工程程度を一個人工程程度を一個人工程程度を一個人工程度を一個人工程程度を一個人工程程度を一個人工程程度を一個人工程程度を一個人工程程度を一個人工程度を一個人工程度を一個人工程程度を一個人工程程度を一個人工程度を一個人工程度を一個人工程度を一個人工程程度を一個人工程度を一個工程度を一個人工程度を一個工程度を一個工程度を一個人工程度を一個人工程度を一個人工程度を一個人工程度を一個人工程度を一個人工程度を一個人工程度を一個人工程度を一個人工程度を一個人工程度を一個人工程度を一個人工程度を一個人工程度を一個人工程度を一個人工程度を一個人工程度を一個人工程度を一個工程度を一位生産業を一位を一位工程度を一位工程度を一位生産程度を一位生工程度を一位生工程度を一位生生工程度を一位工程度を一位生工程度を一位生工程度を一位生工程度を一位生工程度を一位生工程度を一位生工程度を一位生工程度を一位生工程度を一位

らびに決議左の如し

同

同

大會宣言、決議

信蔵氏

神常時向特價品專門御交換も致します 神常時の新古和洋服

新京競賣所

純毛の新古和洋脱、特價品豊富

本村本勝光氏(奉天滿蒙毛 本大本謙一氏(大連劉鐵商) 本大本謙一氏(大連劉鐵商) 本大本謙一氏(大連劉鐵商) 本大西定雄氏(同)同 本大西定雄氏(同)同 本大西定雄氏(同)同 本大西定雄氏(同)同 本大西定雄氏(同)同 本大西東京和 本店司秀雄氏(藤田組)同 本店司秀雄氏(藤田組)同 本店司秀雄氏(第一相互社 全院園佑行氏(滿洲國官吏) 本本計算)同 本本計算)同 本市明紫三郎氏(滿洲國官吏) 本本計算)同 本市明紫三郎氏(滿洲國官吏)

往 來

を明司法部次長 法部次 を明司法部次長 法部次 を明司法部の途へ 長は原 教育工句餘に亘つて蒙藍 大田朝新京 大田朝新京 大田朝新京 大田朝新京 大田朝新京 大田朝新京 大田朝新京 大田朝新京

店の應順策國

【南昌六日愛國通】新中央 資内敵陣營は極度の衝動を 資内敵陣營は極度の衝動を では各種圏の逃亡兵績出す 策の一つたる開拓事業の達 地の開發工事にアルカリ、 地の開發工事にアルカリ、 地の開發工事にアルカリ、 職問題に就き激論を交へた 口部陽湖東岸の要地饒州に つた、即ち二日朝和平、抗 つた、即ち二日朝和平、抗 會識 新政府成立の衝動 の完遂に邁進することとなった。 一、縄立崗、三ヶ年計畫の うち本年度は貯水地灌漑 等に依り三萬六千町步開 要に依り三萬六千町歩開 要に依り三萬六千町歩開

り 努力を開始する模様であり とかしてソ聯の重慶に對する要求内容は次の如くであ

**下**同館等 木三書同

、直

という。 あり且つわが図々籍法の前 とでもある暫行民籍法制定 に関し司法部では既に屢次 に国り審議を重ねつゝあつ たが一鵬終了したので來る

情、村の所謂地方自治團體 の育成、民生振興政策の徹 底に寄興するは勿論、近代 底に寄興するは勿論、近代

五府縣知事

後發表した、な

長出席左記日程に從ひ悶院西部各防衛司令官、各師園西部各防衛司令官、各師園野、牛島台灣兩軍司令官、 電下の自衛團約二千を以つ司令は意見の不一致を来し司令は意見の不一致を来し司令は意見の不一致を来し 参謀總長宮殿下はじめ率り 地陸相、山田教育總監より 地陸相、山田教育總監より 日 数育總監部所管 等項 参謀本部所管事項 つ処 

政編されるに至つた、尚この結果劉は懲罰更迭、保安の結果劉は懲罰更迭、保安 南軍第五十八國 一十六師と雲 一日夜辛うじ

目的完遂へ

謀副長、南支中支兩参謀長 側より本多支那派遣軍總參 側より本多支那派遣軍總參 側より本多支那派遣軍總參

ニューヨーク五日國通」 五日ニューヨークに達した 重慶電によれば新中央政府 の成立により愈よ窮地に追 ひ詰められた蔣介石政權は 抗日戰線强化に關するソ聯 高ことによつてソ聯より決 を会験的に受諾す ることによつてソ聯より決 間で憧重人選中であつたがかねて政府と阿部大使との 【東京國通】 中國派遣 阿部特命全權 、重慶政権は全抗戦分子を抗日戦線へ統合强 化せよ 、後來の國共軋轢の全 面的除去 で出方軍閥同志の衝突

西次、同栗澤一男、大体 原安藤明道、同草鹿淺之 原安藤明道、同草鹿淺之 京安藤明道、同草鹿淺之 京安藤明道、同草鹿淺之 京田、 東西院書記官太田一郎、 東西院書記官太田一郎、 随員

はその後更に兩三回に亘り はその後更に兩三回に亘り 関窓には公布の運びとなる 関窓には公布の運びとなる 一回民事法典審議委員會を 高法院長を委員長とする第 にも初めて戸籍が出來市、

・ 「東京園通」地方長官の異 ・ 京都)田中廣太 ・ 京都)田中廣太 ・ 京都)田中廣太 ・ 京都)田中廣太 ・ 京都)田中廣太 ・ 京都)田中廣太

命三江省蘿北縣本部事務長 濱江省肇州縣本部事務長 高北安省慶城縣本部事務長 南北安省慶城縣本部事務長 無州省錦西縣本部辨事 命錦州省錦西縣本部事務長 三江省蘿北縣本部辨事

協和會では重點構成方針に 禁部中堅級約三百名に上る 大異動を行つたが、今また 第三次異動として縣本部事 務長以下曾務直接擔當者九 十五名の異動を斷行六日午 鑑み同首都本部では九日午 指導委員會事務局を設置し 指導委員會事務局を設置し 中小商工業者を對象とする上九號を以て告示された。銀行は爲替管理法の規定により三月二十九日より外國と替業務營業を許可せられたる旨二日附經濟部佈告第二十九九號を以て告示された。 前十時から同所に國兵法施前十時から同所に國兵法施 翼を承ることゝなつた開設、國兵法認識徹底の一 興徳銀行に 外國為替業務

> 御散策には是非 風香ぐはしき春 三特選品を… 御選み下さ 丸の

御身體にぴつたり ス ぐに間に合ふ フ 合ふ様に致します 0 入ら 仕立衣裳 n

# 度の事業計

宣現を期することとなつて と放水路所河、四ヶ年計畫のう の、昌岡、東水方法に依り 四、昌岡、東水方法に依り 四、五百町歩開發を完了 の音記に要する必要資材 は政府の斡旋に依り可及的 は政府の斡旋に依り可及的 は政府の斡旋に依り可及的 は政府の斡旋に依り可及的 參議官會議 陸軍軍事

院參謀總長宮殿下、梨本元 軍事參議官會議を開催、閥 東京國通』六日午前十時

、蔣介

の要求を容認

暫行民籍制定

協和會異動

第三次發表

指導委員會

く實施の運びとなったが、 兵法は諸般の準備を終へ近 兵法は諸般の準備を終へ近

民事法典委員會

軍務局長等参集、武藤 つき説明あつて後継談 つき説明あつて後継談

品輸入配給統制要綱に基く三月十一日發表の生活必需

締切期日後は受付ず

電量ラ質量素制造多線に基く を所定の書式に依り輸入聯盟加入 を所定の書式に依り輸入聯盟加入 を所定の書式に依り輸入聯盟加入 を所定の書式に依り輸入等品難貨、 を所定の書式に依り輸入時期加入 を所定の書式に依り輸入時期加入 とを所定の書式に依り輸入時期加入 を所定の書式に依り輸入時間加入 を所定の書式に依り輸入時間 を所定の書式に依り輸入時間 を所定の書式に依り輸入時間 を所定の書式に依り輸入時間 を所定の書式に依り輸入者 を所述の表表。

國兵法認識

大議 新支那中央政 大議 新支那中央政 とて聖戦目的の完選を期す とて聖戦目的の完選を新 たにして記くまでこれを支 たにしるにその決意を新 をにしるとする、 を記したとする、 を記した。 を記を記した。 を記した。 をこした。 をこした。

輸入業者業制申告

中支當局と折衝 

が を見れば原棉の手當難は多 を見れば原棉の手當難は多 を見れば原棉の手當難は多 が表現であると見 が表現であると見 が表現であると見 が表現であると見 が表現であると見 が表現であると見

ないもの

は出來得る豫定であり現在現迄には十萬禰程度の輸入 多少減少は免れないも を協議中である、而じて現並に關係方面と種々善後策

見透っ

援助金は一

一百萬圓

大阪高大山岳部員 「京城園通」大阪高大山岳部員 「京城園通」大阪高大山岳部員 「京城園通」大阪高大山岳部員 「京城園通」大阪高大山岳部員 「京城園通」大阪高大山岳部員 「大阪高大山岳部員」 「たがその後連絡なく育した。」

避に幾多の支障を楽してゐ

て蒙邇の物價高を誘致す高は必然的に蒙臘に反映

琿春炭礦增產

五百萬越目標計畫

聯邦會議及び民族會議はそ 終了した、先づソヴィエト 終了した、先づソヴィエト

左の如し の命令を

右緊急命令の内

特産雑穀一品目に對した 明ち政府ではさきに豪原 即ち政府ではさきに豪原

昨年末満炭、東滿産業園社 の新学出資により設立され ・ の新学出資により設立され ・ で電初目標五百萬莊を目標に大 ・ 本職学所の外願量、東滿産業園 ・ 本職では度級十年度 を期してをり、七年度は最大 を期してをり、七年度は現 を期してをり、七年度は現 を漸文本格的稼行期に入る を漸文本格的稼行期に入る

(税) 一、所得税 一、所得税

度百萬瓲

吉林省の農産

專管公社の設立と共に當然 解消乃至改組問題に逐音す でき端洲特産中央會の動向 については各方面から注目 されてをり、昨秋以來の出 週問題を中心とする特産界 の異變に政府の特産中央會の動向 日に至つたものであつたが 機制が開始せられる。 であったが開始せられるに對する財産中央會 解決點に達するの退落とな 持種中央會政變の中で 注目されるものは同會の 注目されるものは同會の 注目されるものは同會の 注目されるものは同會の 注目されるものは同會の 注目されるものは同會の 注目されるものは同會の 注目される。

大さきの省長會議において明 年度以降の恒久野策として がにされた農産物物産すか は 第 年五千萬或計畫に基き吉林 一、河川改修による耕地擴 に (一億圓)の増産を目標に 一、小型ダム建設による水 で作の二十八 %弧約 百萬或 一、小型ダム建設による水 での加く決定、副縣長打合 また種目別には 一、水稲 施肥、病虫害郷 なることになつた 一、水稲 施肥、病虫害郷 なることになつた 一、水稲 施肥、病虫害郷 なることになつた 一、水稲 施肥、病虫害郷 なることになった 一、水稲 施肥、病虫害郷

對日安協へ

F 1

ク五日國通』 ハリフアックス外相の英國

らず英國の重慶政権支持政 院が今や消極的段階に違し 策が今や消極的段階に違し

英の對支政策

消極化か

(荒地開發十一萬陌の豫の十五萬キロトン 埼牧の十五萬キロトン 埼牧

施肥により五%十七萬

交戦國疲勞期に

歐洲赤化

る、一方ア聯の消極的な態 整に對するドイツの不滿は 整し想機以上であり今後軍 特料の獲得のためにはド イツは自からその技術と兵 力とを以てこれを强行する

で一部有力筋では對獨經濟 施英國の對獨戰途行上の考 論英國の對獨戰途行上の考 所以の對獨戰途行上の考

0

外交政策に關心

り三%人

高會議においてなした演説 は明確にソ聯が中立政策に したものとしてストックホー ルム政界ではこれを頗る重 ルム政界ではこれを頗る重 を中外に宣言

・ 戦力ではたき が表して が表して が表した。 が表した。 を表して が表した。 を表して が表した。 を表して が表した。 を表して が表して がました。 を表して がました。 をました。 をもた。 をもた。 をもた。 をもた。 をもた。 をもた。 をもた。 をもたる。 をもた。 を

は是非ともこれを太平洋上 は是非ともこれを太平洋上 に延長する要あり、これが に延長する要あり、これが に延長する要あり、これが の見解を持してをり更にこ の際積極的に日本の英俳側 の際積極的に日本の英俳側

高會議

聯第六次

おるかといふと を述べたのであつた。われ を述べたのであつた。われ を関的に勢力の調 っこ行ふとい

十月一日現在を期して資施 される臨時國勢調査に闘す る調査事務機構整備要網左 の如し

それに日本の問題として 考へる場合にも、努力の問題にしてのみでなく、農村 の更生といふ着限點が忘れ られてはならぬであらう。

特產中

-央會解消

檢査と麻袋配給業務を

弱化する臓れがあり從つ なすやの點について検討が も法人権を有する組織の 中において業務を執行する財團法人 情報会社 一点法人権を有する組織の 高側見當の時殊會社組織案 高級組合についても財團法人 所要組合についても財團法人 所要組合についても財團法人 所要組合の結成が考 つつある模様である にしても中旬迄には案の検 高級な組合の結成が考 つつある模様である にしても中旬迄には案の検 高級な組合の結成が考 つつある模様である にしても中旬迄には案の検 高級されてある

過してゐる關係上北支の物 北支經濟と百パーセントの 北支經濟と百パーセントの 大物資の大部分が北支を通

をもつて慣格の品鑑を制動しても攻置價格の適用動しても攻置價格の適用動しても攻置價格の適用を開始を決定、更に歐毛定價格を決定、更に歐毛

臨時國勢調査の

務機構を整備

中央地方機關統

(=)

說

行せればならぬ國策で

中 た機械製綿を凡で聯合會に 卸商組合より配給を受ける 製 收買し各地卸商への製綿配 都市別小賣商組合の結成を 製 他買し各地卸商への製綿配 都市別小賣商組合の結成を 製 他買し各地卸商への製綿配 都市別小賣商組合の結成を 製 他買し各地卸商への製綿配 都市別小賣商組合の結成を は聯合會の配給代理機關と 督方を通達した

高萬園以上と見込まれてる 百萬園以上と見込まれてる 道正化 地から黒河では過殺實施 はる糧穀組合配給制度の缺せる糧穀組合配給制度の缺せる糧穀組合配給制度の缺せる人の最初度の缺せる人の表面を表面による、生物のは、大変を表面による、生物のは、大変を表面による、生物のは、大変を表面による、生物のは、大変を表面による。 給 れぞれ自治的適正配給を實 上り從來みたるが如き配給 の混亂を避ける一方、切符 の混亂を避ける一方、切符 の混亂を避ける一方、切符 に各牌の自治觀念をも養成 に各牌の自治觀念をも養成 に各牌の自治觀念をも養成 可符制度によることなくそ 對し行ひ、それを各牌毎に

一、 品評會、 新蒙感謝祭を 経す盛大に且つ村又は屯 毎に行はせる 毎に行はせる

となったが集團配給とは十 大戸單位の各牌からそれぞ れの家族數を甲長に申告、 これを更に保長へと手續き をとりこれを基調として配

る政府及び特殊會社方面の化を期すなほ本年度増産計畫に對すなほ本年度増産計畫に對す

**乳についで矢張り郵船のとものであるがこの新田大型優秀船建造計畫に依大型優秀船建造計畫に依明和十三年度以降四ヶ年** 

新田丸は來る六日には芝浦 に姿を現はし十八日には横 にとが源の途に就くこと になつてゐる

ぐり郵船の

**乾温真機店**中古力等売票

税制度を整備統一したのでてゐたケシ栽培に對する課 公布を見た。 特別税法を可 【張家口四日發國通】 本法は舊三 即日制定

せる政務院會議に於て禁煙聯合自治政府では一日開催 禁煙特別稅

成績良好 w

※術委員會長フランシェ ※術委員會長フランシェ 裏日本の

耐力絶大

線帳尻左の如し(單位千圓) 線 幣 六三〇、〇八九

まりクレムリン宮において 紫審議のため去る二十九日 策審議のため去る二十九日

症應適法 用 大阪市北區樋上町三十 在 高沢球菌性疾患 一三錠宛一日三回、三日間連用の後 一三錠宛一日三回、三日間連用の後 一三錠宛一日三回、三日間連用の後 殿造元餘黑田藥品商會 製造工業にいる 百號 1000

ムソリンの眞債

大阪三九二四九

治

(ドミアンオフルズ基:



ころ一行は元氣一杯で二日|饠還した、同部員一行は去|的を達したごとが判明した明となり氣遣はれてゐたと|午後二時十五分長白縣城に|る廿五日白頭山上を極め目

海運世界制

覇

飛躍する日本商船隊

売れ

唄

偉確効

製綿配給機構强化

電子 工作 が 工作 の こ と

市民。吉、

投稿歡迎 五十行以內

炭配給の

公平を希じ

入つてからも日に数回も てゐる マ…吾等市民は風呂焚用石 炭も不自由勝ちで一週間 炭も不自由勝ちで一週間 でつけても石炭配・それ でつけても石炭配・それ をつけても石炭配・それ をつけても石炭配・それ

マ…『一日養かねば一日御本公』のスローガンを張率公』のスローガンを張本公』のスローガンを張本公』のスローガンを張本公』のスローガンを張本公』のスローガンを張本に、一日養かれば一日御

のある寮などでは四月に 元緒である日浦高弥祉宅 元緒である日浦高弥祉宅

対級といった。の結成を

なる損害を被つた 島海上の暗礁に衝突軽微 した。

の助成策と相俟つて終 商船除は、遊信省に世界の海に活躍に世界の海に活躍

激増し、海の世界制調に突 進を續けてゐる、先づ六千 順級連力十九ノット貨物船 の建造計畫は既に豫定の十 三年度總數の過半數を完了 し、又優秀客船は大阪商船 があるぜんちな丸、ぶらじ

然しながら同ルしト開設には、金融、航運、保險等の機關係の解決等が基本的前程となるのでこれが實現までにはなほ曲折を要するもとしては物價對策の急を控としては物價對策の急を控

品配給組合、同食料品輸入 に應急策として近く蒙臘日 で應急策として近く蒙臘日 で應急策として近く蒙臘日

物資交流

日本の

組合(以上日系)祭南輸入組合(以上日系)祭南輸入 独合(以上日系)祭南輸入 独的協定を行はしめ消費物 を発品目別に 選撃する方針に出る複様で 家

ト開設

家總動員法第二十五條を 化學研究に 物資の生産、 物資の生産、修第二十五條を發

品質優秀

理に關し試験緊急命令を

政の国滑なる発行を期する と共に附加税の創設により 地方財政の調整を主限として制定せられたものである 禁煙特徴は正税及び附加税の税率は正税及び附加・五以内となつである が加税の税率は正税のである をなるものである。 をなるものである。 が加税の税率は正税の百分 が加税のである。 が加税の税率は正税の百分 が加税のである。 が加税の税率は正税の百分 が加税のである。 が加税の税率は正税の百分 が加税のである。

式樣代近 に一 席子椅總 五階 ルビ社日朝道勢座銀銭等 一四三二(3)話電概銭毎 席子椅總 ルビ社日朝道新座銀

新京中央通 料金

科醫院

\* CARY

として遂に本劑 (ムソリ ) 等々總ての讃辭は他の追

として遂に本劑

(客) 良ければ非常に は歯で歯に報ゆるといふも が多の異性に接しませう、多 数の異性に接しませう、多 数の異性に接しませう、多 数の異性に接しませう、多

製造卸

情ない自分の姿をはつき情ない自分の姿をはつき情ない自分の姿をはつきったが、唯友達からの慰めに依り死ぬことだけは思ひをますと涙のかわくひを致しての自分は響率ではございますが、熱ましていませんが、性はたくさんあるのではがないでせうか、無責任もながでせらか、無責任もながでせらか、無責任もながでせらか、無責任もながでせらか、無責任もながでせらか、無責任もながでせらか、無責任もながでせらか、無責任もながでせらか。

一会意の情交に

は

和七年に下されてあると云ふ野と として貴方の場合は既に失敗 したのですから貴方を中心 として貴方の場合は既に失敗 したのですから貴方を中心 として貴方の場合は既に失敗 したのですから貴方を中心 として貴方の場合は既に失敗 ことと独律的に解釋を考へ ことと独律的に解釋を考へ ことと独律的に解釋を考へ ことと独律的に解釋を下し ことと、

「持た、
にならのですが、どう

た【寫眞は遊佐氏】

では東北郎りの强い言葉でいきなりから言ふと、巨軀を ゆすつてからからと可愛く てたまらぬと言つた風に他 をなりない言葉でいきなりからと可愛く

神を持つてもない、象だつて複だいところ水火も離せず、発 馬みたいに主人の命ずる たころ水火も離せず、発 たころ水火も離せず、発 を持つてもなるさ、だが でする がところを守むの様性的精 がはない、象だつて複だ

がにあるか、それだけだ でを実際にないか でではないか でではないか

下は、斃れて行つた愛馬達 下は、斃れて行つた愛馬達 か、しばし眼を閉ぢたのち 再び言葉を抜ける

祖食と强行軍の披勢で極い、解剖の結果「腰萎」たらなった馬が多かつた、解剖の結果「腰萎」

持つてゐる馬を日本では此かいそれ程章い精神を此むの精神が判るぢやな此むの精神が判るぢやないなるだが、斃れてのち端な營養不良になつたの

初の乘馬

五つか上

一度は馬に乗る

非常に御陽心深く 原名をよく御記憶あらせられて来いと何出されて来が、一度要の降つた日だが、一度要の降つた日だが、一度要の降った日だが、丁度要の降った日だが、丁度要の降った日だが、丁度要の降った日だを要、白雲、銀雪と御品三頭で赤ら速と日本馬の比較その他民ごの大を向ける。 と日本馬の比較その他民ごの大を向ける

武動な

を想

馬に関する話を謝行に斃れて行った物言は の難行に斃れて行った物言は の職出軍馬、都 に感謝を捧げる に感謝を捧げる に感謝を捧げる に感謝を捧げる はれる我等の遊 はれる我等の遊 はれる我等の遊 にはれる我等の遊

畜生などと呼ぶんちゃか ち愛馬心を疑はれても仕 を連れてを強いと思はんか、 変しるを知つてるではあるにはある での悪惨なもおけられば、外関を を連れてを強はれても受する を連れてを強いがら、自露人達はにないて使ふこ を連れてをがらなにでありませんが、 を連れて来た自露人達は馬と別 を連れて来た自露しい を連れて来た自露しい を連れて来た自露しい を連れて来た自露しい を連れて来た自露しい を連れて来た自露しい を連れてませた。 を思いる。 を連れて来た自露しい を連れて来た自露して を思いる。 を思いる。 を思いる。 を思いる。 を連れて来た自露しい を思いる。 をと思いる。 を思いる。 を思いる。 を思いる。 をと思いる。 をといる。 をと、

0

(樣

理の方法によつては場物の表に混ぜると響く場つて、然も榮輕と場つて、然も榮輕と場つて、然も榮輕とはいて、然も榮輕を表した。

得心

て包裝数を値段に轉 い、貴重な榮출を含 む骨や内臓を無駄な む骨や内臓を無駄な

毎日便きすに至って おること すること すること すること する記事に注意する

研究を

を製造すること を製造に協力した。 なほ冷凍地

源とも努

11

Ħ

言の戰士。

我等の遊佐さん感懐

根の切りに磨粉をつけてれいになりませんから、れいになりませんから、

庖 0) 塘 3 方。

れます。大 祖界の

ででは、 ででが、 ででが、 ででが、 ででが、 でがな、 でがな、 でがな、 でがな、 でがな、 でがな、 でがな、 よ皆し夢: くさてか。女

\*性格 0

室

0

東施七年

暗の

對照を心掛ける事

に使へば室内装飾としてもでも床のスタンドでも適當でも床のスタンドでも適當

お屋の中や支欄の燈火は暗 は勿論ですが、一様にバッタン は勿論ですが、一様にバッタン と明るいのがいムとはいへとで ません、寥ろ明るい所と暗でも でも でも でも もし出します 例へば應接間や書業 気量などはテーブルの上だけを明るくとに方がよいでせらいのは如何にもするのはないのは如何にも実 自身で仕事を見えます、書 自分の顔をするのにもだけ が明るいのは如何にも実 はいい気持のものではあのに もし出します 気質などで食卓の上だけ が明るいのは如何にも実 はいいるが書るのは と変なぎで食卓の上だけ な要な部分を もしました方がよいでせらい。 と変などで食卓の上だけ な要なが高るのは な要ながあるが入りを なった。 。 なった。 なった。 なった。 なった。 。 なった。 なった。 なった。 なった。 なった。

きな笠のある電燈を下げまれら、食卓だけはスタンドです食卓だけはスタンドです食卓だけはスタンドです

で氣運れがします、やはり 外から入つて來た人が却つ 外から入つて來た人が却つ

※新鮮なものを選ぶこと ものは買はぬこと ものは買はぬこと が解れるのを選ぶこ

新京特別市永吉街三百二號

審判

官

淺黒い方はドス黒い汚い色い人の場合はよろしいが、 この光を通すと顔が差 見えます、 **青い光は色の白** 

スフ糸で 

まつる時

新京區法院

同同同同同

時には、何度も切れてしまった。まつりでけに致しますを、まつりでけに致しますを、まつりでけに致します て面倒です

それでまつりぐけをします時、普通にまつゝて來すに、必ず手前に一 要まはしてぬきますと、 会のよりが戻らずに、も つれも少く、從つてきれ つれも少く、ででできれ

料理の献立

生砂 陳曾 五人前)

法によつてお買びになった方が經濟で、フライや牛鍋にして食べるにはロースやヒレなどよりも上中肉を大切れのまま必要なだけ買つて切つ

CH

五つか六つの時から乗馬を 覧え、今では寒暖晴雨を問 はず自宅に居る限り毎朝一 度は馬に乗らないと朝食が うまくないといふだけに関 下の話はなかなか盡きさう にもない

正天皇におかせられては日露戦役に日本 で、御目的も下總 で、御目の日となったとい で、御目の日となった。 で、御目の日となったとい で、御目の日となったとい で、御目の日となったとい で、御目の日となったとい

こる飾を園間すめざを一洋東、てし得見目御が頭四虎猛らか離北と々遙朝早日二る去に園物動鼠南の春いし美も色の空メア、でのもたれる護楠で村カァフマロ落部ヤシロの山裏子河道撲め始月二、月ヶ三後生は頭二中の頭四、たつなにとつなとり入園物動京新で旋輪の等氏西大り係客旅局道鑑江丹社にけたのもたつなと風り張引が関スカーサの本日、カリどな肉てつ入に中の柵の虎行てれ忘もる恐は長市副屋棚に殊くなでり通一はび喜の長市副屋棚、長園股中にけたのもたたし示をり振悦端、撫愛てへ與

一身の

相

談

数へ下さる様おねがひか 進んだらいいのでせうか

致御か

低下

0

も明治大帝におかせ

純情裏切られて泣く

t

川、浩山

田)

窓外は黄昏れてゐた 窓外は黄昏れてゐた 窓外は黄昏れてゐた こと、選別の日本などより滿洲の の関い、企業、文才の所別の日本などは の関い、企業、文才の所別の日本などは のではあつても無くても などはあつても無くでも などはあつても無くでも などはあつても無くでも などはあったよ の日本などまり満洲の のたとと、なべ、愛馬の日 などはあっても無くても などれからた なくちゃな ないまま何時か

関い方 を煮合はせるには小 間別肉の方が徳用で す、また挽肉にして 使ふには並肉または 小間切肉などを求め た方がずつと經濟で 浸三 け枚砂み醬生料-タにり

メ家

0

モ

これも三枚にして鹽をふつて焼き、別に味噌をねつて

で ふー 計州三て の 個 タ タ 尾

レをつけ乍ら焼きま 即しみりん、驚油に 水匙二杯 大匙二杯 大匙二杯

康徳七年二月二十日

平

H

B

印

愛

· 最終の所有名義人 概

第18 野口榮一郎 法院

高知市梅を辻町拾七番地高井恒則方康徳 七 年 公一不催生

映 総七年二月二十日 映 総七年二月二十日 新

京區 法院

審

判

官

ウア **ルカナイスト** 皮革、 鐵材

 満洲重工業開發株式會社株券 壹株券 拾壹枚
 満書の表示は左表の如し、
 遊書の表示は左表の如し、
 遊書の重要なる表示
 遊書の重要なる表示
 遊書の重要なる表示
 遊書の重要なる表示
 遊書の重要なる表示
 遊書の重要なる表示
 遊出を開発を提出すべく若し右期日を記憶を成立さるときはその無数を宣告することあるべし
 遊出の表示は左表の如し、
 遊出の正式開發株式會社株券 壹株券 拾壹枚 **券面額 拂込額** 五拾圓 五拾圓 い一七七八二一田 中館 衛子 德七年黃第五號 新 日同同 同 同同同同同同 當初の株主名義人 公 示 發行年月日 催 發行代表者 田中館鞠子 名義終の所有

五百圓 康徳七年黃第十號 山川庄太郎 高 橋 義 雄 公 區法院 示 同五昭同同同 八昭 月和 月和 一四 二九 日年 十年 日 催 審判 官 名義の所有 岩水正雄 昭和十三年名 義 人 取得年月日 を吉岩 野 同同同同 田北 П E

大阪市住吉區昭和町西貳丁目貳拾八番地向山嘉城方 東 九 森 本 正 次 新京特別市泳吉街参百貳號 市 九 森 本 正 次 新京特別市泳吉街参百貳號 右代理人 吉 田 修 富法院に離刑を届出で且證券を提出すべく若し右期 日迄に屆出を爲さざるときはその無效を宣告することあるべし 同同同同同五 五百圓 **券面額** 拂込額 一、滿洲重工業開發株式會社株券 株券番號 新日同同同同同同 當初の株主名義人 登枚 

五昭 取最終 月和十十日二日子 日二日人

しま 使 3

萬 安心 惠

紡織用品、電氣絕緣具 其他原紙加工一式 バッキング、トランク材料各種箱類 代用品各種 堅紙 # # 32 m-振替口座

八経路四二

德洋 大連市場町一番地ノ

(1) 陸軍記念日

(2) 禁煙運動(3)

ルグ(4)

消防自動車

雁鴨狩り

日支事變三

線としてどうやら軌道に乗 日本の同じなかつた、併しな りかけた で、日支事變ニュースを伏 ちれ、康とで、日支事變ニュースを伏 ちれ、康とで、日支事變ニュースを伏 ちれ、康と

次いで同年の張鼓峰事件

階ともいふべきであらうとなつた、これが第二段となった、これが第二段とれることとなった。これが第二段

から見れば冷汗も

000

いて見やら、「治映ニュースを作る當の責任者としての下氏の言葉を聞長下石五郎氏の黛になれるものである、『論映ニュースを作る當の責任者としての下氏の言葉を聞張いニュースのつまらなさは最近各方面から頼に指摘されてゐるが、以下は滿映ニュース映畫課滿映ニュースのつまらなさは最近各方面から頼に指摘されてゐるが、以下は滿映ニュース映畫課

日本内地における

映畫館提供や

するより外ないのである 主としてこれが充實に專念

新會社設立で

九報までを無際満語版として世に送り、出来菜としてはあるが當事者としては命ではあるが當事者としては命で

一般に對しても一應滿映の ニュース映畫といふものに 来た



ス映畫陣

は空前のロングランを接行させたと言ふ、この「一夜皇后」は既に補映にものが出來てゐる點でもらなづかれるであちら、香港出身の華僑の娘、當年二十二歳、李明と同ものが出來てゐる點でもらなづかれるであちら、香港出身の華僑の娘、當年二十二歳、李明と同ものが出來てゐる點でもらなづかれるであちら、香港出身の華僑の娘、當年二十二歳、李明と同ものが出來てゐる點でもらなづかれるであちら、香港出身の華僑の娘、當年二十二歳、李明と同ものが出來てゐる點でもらなづかれるであちら、香港出身の華僑の娘、當年二十二歳、李明と同ものが出來てゐる點でもらなづかれるであちら、香港出身の華僑の娘、當年二十二歳、李明と同してあるが檢閱を通るかどうか疑問視されてゐる、先づ彼女の存在は支那映畫が生んだ空前の傑入つてゐるが檢閱を通るかどうか疑問視されてゐる、先づ彼女の存在は支那映畫が生んだ空前の傑作と稱して尝支へないであらら

新興東京が三月下旬から四 所製東京が三月下旬から四 の如く多様性に富んでゐる の如く多様性に富んでゐる

関した。 関した。 を受している。 関した。 を受している。 を受している。 を受している。 を受している。 を受している。 を受している。 を受している。 を受している。 を受いないからででは、 をできる。 を変している。 をでしている。 をでしている。

だと思ひたい奴は思つたつて構はないが、宣言萬人の新京にもちつとばかり目の聞いた人とばかり目の聞いた人とばかり目の聞いた人をばかり目の聞いた人をはから目の聞が一匹や二匹ゐるつ間が一匹や二匹ゐるつとは國策會社と云

ではないか、新樂地がではないか、新樂地がであると思つたら、眞山青名と思つたら、眞山青紀の「夜木龍馬」と三郎が新劇ですかね(どうが新劇ですかね(どうが新劇ですかね)と三郎がまりである。へえ、之が新劇ですかね(どう)とが新りないまりである。

井上、久慈主演の「誰か」へる伊奈監督、若原、羨島人の生活問題に示唆を興人の生活問題に示唆を興くる伊奈監督、若き未亡との秘密」後篇、若き未亡とのを、質し、新田と田中監督、眞山、新田と田中監督、眞山、新田

新興東京春の陣 品

樣

な作

望を正しく受け容れ得るやっために滿語版當事者に である。 ある、特に滿系映畫館に 来より更に更に心を用ひ 完壁に近づきたいと惱ん 満系スタツ

ラ RADI 七日【日曜日】 松·T·O·Y

ユース魔進の途は決して平 地ではない、崩棘を鷽悟し つく只管その完成の域を目 位つて大方諸賢におかれ ては相共に痛映ニュース を育て、我が物としてい つくしむ優しき心を以て あんことを耐るや切なる ものである

十、三の (東京) ラディ風 (東京) ラディ風 (東京) 東京) 東京 (東京) 東京 大人(牧マリ)助手清水 (三木利夫)社長ハット (三木利夫)社長ハット (海田傳)澁澤榮一(島 (横田傳)澁澤榮一(島 (東・新)ニュース (レコエド)(一)マンドリン獨奏と吹奏樂と管絃樂 (レコエド)(一)マンドリン獨奏(シヴィター ルディ作曲)出 (マルチエルリ作曲)ニ ルディ作曲)出 (マルオナ (二) 吹奏樂 英國B・ B・O吹奏樂 英國B・ リオーズ作曲)二、マヴ ルカ美しき郷土(セルダ ルカ美しき郷土(セルダ イ進曲)よ・シュトラウ ス作曲) ニ、ラデッキー 行進曲)よ・シュトラウ 行揮)ターリートニック イサーターリーチェック 代千實暮木 · 信利分佐 · 子光戶水 伸寺**大**德 演主子佐芙模· 々木啓祐 デビュウに 拍手を! 地元新京の 新進歌手の 督 洲ビク 属副 面目上日刊 満洲ビク 指揮· ケストラ A 1 = 0 東松二郎 面の武士、義財、美女が花と吟主家を護って快力胤麻に躍る白 の書映**戟剣** ♪版定決 ショラ 海川坂 江浪東 田良好 專属 E 四讓二·太 田 順 子 好太郎· 久松美津枝好太郎· 北 見 禮 子 春

(三) 管絃樂 ツコフイルハーモ ツコフイルハーモ 明 (指揮)

# (日 曜 日) 一般ないでは、 の反共週間排英大示の反共週間排英大示の反共週間排英大示の反共週間排英大示の反共週間排英大示の反共週間が表示。 を対象機到来(四)春 を対象を動き 同盟とも提携

・・・・ の場合ニュース映場・・こ・ 製作についての機構を出たニュース班 を出来てたわけでなく、突

こ コース映璧の常 時提供の為の組織を持つこ とが必要とされ、康徳五年 六月に「満映ニュース」と しての第一報を映璧館に提 しての第一報を映響館に提

においては決して威張 

・・・・にとつては重大なる 賞任である、満洲國の面目 にかけ又軍の信頼に對する 意氣に感ずる上からも必死 の活躍がなされ且つ結果に おいても良きものを早く世 に送り國内は勿論日本に将

又諸外國に聖職の実情を傳 本なければならなかつた 文字通りの總動員が行は 本なければならなかつた 文字通りの總動員が行は 本れて前線におけるキャメ を表って物が御國の技術部 で役立ち得るものあつた より感謝狀を戴くに及んで とと感激しても関東軍司令官 とく感激してるる次第であ な、これを契機としてニュ

を地域的には北 支、朝鮮乃至は 在満日系諸賢は日本物一種 と満映ニュースとの二種に 接するのみとなるわけで、 満映ニュースたるもの二位に のて來る

で世の批判を俟つ で世の批判を俟つ で世の批判を俟つ

講談" 實井馬琴さん滑稽を一 荒茶の湯

みねがその夜部屋で静かないコードに聞入つてゐるといつものやりに隣の部屋 といつものやりに隣の部屋 に若い者が四五人集つて雑

らつろな生活に灯がついってゐた。

「一校出来なくなつたわ」 「何!いゝさ」

出發」ー
・牧屋善三

言へる、個人の私事、或は 言へる、個人の私事、或は

國民の行事へ

買ひたかつた。

人の

へ聞つて生れ變つて働くん 気の毒になあ奥さんの實家 、

逢らたし

「あんたもこれから自分の 道を自分で歩いてお異れ」 折角今日決心したのにと みねは悲しいやら又大きな 自由が得られた喜びやらの つきまじつた涙が浮いて來 るのであつた。

からつ風がすさまじい勢 からつ風がすさまじい勢 がである。言

根本的變革を齎らし彼女等時代的必然の動向の中に、

製

斯くて故國に於ける若

「それでわいも急いで騒つ

で明日からだ、あんたにも 淋しいやら苦しい思ひをさ

林田の膝に泣き崩れたみ れのうなじが娘のやりに飼

生活の網の中に緊密に結び 場内より一郷一村さらに全場的社會乃至國家への公的

しい國家的の

ヒーを飲ん

幸福感が犇々と

今日限りと云ひた

かんよつ

何も云はんこつ れ少いが旅費

現なる竈の

中の火れらの

背廣はひつ XX號發車」皮肉のや っをなほし乍ら いりするのか、本官をないりするのか、本官をない

野前についたのが十一時 かしまはつてるた。 私は覧 かしまはつてるた。 おは覧 がユーローの手すりに腰か けて船でも待つやうな恰好 である。 茶色の髪は風にゆ である。 茶色の髪は風にゆ 時が髪形しさらだ。 すぐ後で、何を!と言ふ塵 すぐ後で、何を!と言ふ塵 を共に、ぐすつと頭のなぐ かられた音。 がしてるる方は若い背債の男、 しつばられてゐるのは坊主 頭の俗衣がけのおやぢ。坊

してゐたのを忘れて皆えらさらな顔をする。不思議さらに見る。二人は豫昂してゐる。坊主頭の方は年をとつてゐるのでいくぶん阿呆なまれをしたと悔いてゐるなまれをしたと悔いてゐる まくし立て、ゐる姿が見え 背廣の方が、長髪をかきあ 背廣の方が、長髪をかきあ

うもない乗物をまつて、容易に クをひろふか馬車をさ バスを待つ所に立つて バスを待つ所に立つて 一一一一一一一一一一一一一一一一一一人はこもごもの感情の 一人はこもごもの感情の でしたり乍ら、寛城子に こんな想像をした。 美しい贈り物

知られない一つのは ぶるへる程恐ろ- がうくしのそごうの包み が田に忠實であることだ。 が田に忠實であることだ。 大纸十六七歳の一との學校は畫一との學校は畫

よ

乗つた。風の中を自動車は 乗った。風の中を自動車は がスだつた。私は二人のこれからの行動を思ひ出して 可笑しくなつた。原因と言 つた所で何もない、早くの 客を送つてタクシーが通りかいつたので、モダンな方が手をあげ、止めると「をぢさん、一緒にどうで「をぢさん、一緒にどうで から

魔城子響道をしよんぼり肩 なことも考へたが、これで なことも考へたが、これで ちつすり血のあとのかちると かちると かちると

であつたが、新しい世紀のであつたが、新しい世紀のであったが、新しい世紀のであたものであったが、新しい世紀のであったが、新しい世紀のであったが、新しい世紀のであったが、新しい世紀のであったが、新しい世紀の

全然本質が相違し、その獨特の業理作でもありません。これらの胃腸薬とは

母刺でも、また無論、重曹刺でも胃散な消化剤でもなければ、柴養剤でも許った

第二に、吸著作用と言ひ…

・胃腸病に

作用と

ないない。 を生のある胃腸内の有毒素と腐敗 でいるでは、 でいるで

菌を殺菌する作用です。

モサン」とは、今までの胃腸薬のやう 面でさかんに賞用されてゐる錠剤「ト

今ま評判の新胃腸薬として各方

がら、これを健康粘膜に回復させる被覆して、種々の刺戟をさへぎりなは潰瘍面を、ちやうど創薬のやうに

二十四號だ、偶數の部屋は「四人か、これで」「四人か、これで」

れるなよ」

(四)

情の信火の表現であった 中に置からとする民族的熱

中に完全に生かさうとし且生を國家的な最高の使命の

ここに稀有の世紀にはじ

人が頼りであつて、林田にとないであって、林田に

故國印象記

隣のはお姿さん

、初めの頃こそ金で

総額とスケジュールのもと 郷輯長をやつてゐる友人の 郷里において日刊新聞の

て二時間の時間を提供して長先生は時間をやりくりし

隣の麞が手に取るやうに

した不純な気持は洗ひ流さ

今日一日の決心は林田二

「おいもなあ、島木の話、 「おいもなあ、島木の話、

思つてゐるらしく大き居る者にはみねが居な

でも、もう今日限りさらいを覺えたのであつた。

好きになつてゐたこの歳

別に気にもしないやうに云ふと、みねのさし出すっ ニーをぶつと飲む、少し質面目な顔になつてみねの質面目な顔になってみねの

心を響放してゐたのである

それは三十三號の部屋の主である人の離であつた。
、みねはくすぐつたいやうな心で聞き耳を立てた。 お妻さんに定つてはゐない「おやぢが居ないか」であれることがないが」であることがないがありまることがいからつて

て大陸の土に即した實際的扱へた。そして二ケ所とも私は抽象的理論は拔きにし

熾烈な閉展が彼等の新し

「おや何故だい、お妾さん「たま妾でないとだけさ、 っるやうだし、物要 「でももう駄目さ、」「御馳走さまだ」 情二重奏が静かに響きはじ だをかけに立つたらし ・魅せられて來たん りせお妾さんに いまり

時ドアーを叩く書が 女學校では花瓣のやうに その女生徒の顔にも大陸を 正しく認識しようとする熱 正しく認識しようとする熱 

て大陸の土に即した實際的 な問題を具體的に、そして 一般的に抱いてゐる古陋な 満洲的通念の打破と啓發に 減述の重點を置き、氣候、 風土、民俗、生活事情、家 後、聰明な青年、 にたつてあるがま 2の満土明通俗的に而も科學的見地 **満洲と日本との關係等を平** 又視察上の注意並に見方、 が私を関んで大陸へ 述べた。 文化工作 世界史的稀有の時代に、観と 世界史的使命の熔纜鑪に完 全に溶かしたるため一務の 後果ではあるが。

(日 曜 日)

「ちよつびりほの字か」 笑ふ際に掻き消されるや うにそれを打消すのに必死 になつてある際が聞えた。 おとなしいみねにも好感 おとなしいみねにも好感 で來た。

みを持つてゐた。

き方の顯示であり、また愛とする、それは最も高き生 家的大我に生き、そこに悠かくてその小我を捨て國 命の創作の愉悦を見出さり久なる生々發展と、自己生 惜に堪へざる高貴な民族精

の り、そしてそれは故國にあい、 る青少年、女子青年群の殆ど、 んど全分野を流るる説編する。 (康徳七年三月廿六日未明、南新京の別でもある。 (康徳七年三月十六日未明、南新京の

働きが活潑

となる

ての國民的自 市場寸法ノモノハ全國著名 機械工具・金物店ニ有リマス

大阪市此花區上福島南三丁目一四二電話編島(45)961番1905番 振替大阪12102番同電略號ニシノダフネドリル

てゐる人が實に多數にあります。所が今度、この治 種々の楽を服んだり手當をしても一向に歩々しくな 胃腸病が一度コデレて慢性になると容易に全治せず 最早自分の胃腸病は終生不治であらうかと思つ

に賞用されてきました。 脂肪性の食物が好きな人 甘味性、刺れ えず刺戟されて仲々治りきら炎症や糜爛が日々の食物にた

酒タバコ

的に良くする薬を服み、肝心のと の炎症や糜爛を治すことを怠って と兎角、目先の消化とか、胸やけ とか、胃痛とか、便通とかを一時 然るに多くの人は、胃腸が悪い

患つた人が一たん胃腸を悪く すると、容易に元通りになら

らず炎症や糜爛ができ、その一とか腸の粘膜には、知らず知 とか腸の粘膜には、知らず知

間食のすきな人で或は大病を ないからです。

わますから、胃腸はいつまでも本 4 \*

「トモサン」です。 であると言はれてきました。 すなはち今評判の新胃腸薬、

地などを清掃することが根本問題 生じてゐる炎症とか糜爛を治療し 生じてゐる炎症とか糜爛を治療し 生命に關するのです。 潰瘍、胃癌、腸潰瘍となって といに着眼して創製されたのが 従って慢性の胃腸病を早く治す 錠劑

、慢性腸カタル、或は腸内異常 後か空腹時に胃が痛む人。 に五六回も下痢便があり健康便 雷鳴などが續くとか、或は一日 どうしても治らない人。 は一ケ月に敷回しかない人。 然があつても食べられない人。 胃擴張と殆んど同様ですが、 胃部に灼熱感がある人、或は食 酵で、絶えず下痢便、しかり が張ったり貪欲がなく、時に貪 幸い物、脂ら勿などが好き 絶えず胃陽粘膜が刺散され タバコとか、甘い

**学までと違ふ治療法** 

T.3 4

新しい葉ができまり

る薬が發見され、最近は各方面で認識を高め、盛ん り難い慢性胃腸病を、今までと違った作用で 治療す

腸カタル 異常嚴幹、慢性下痢、 カタル、胃酸過多、胃・悪、胃弱ななが、かかなるとは、かかなるのはかりか、胃 もしこの炎症や糜爛が悪化し 症状を併發しなどの種々の 便秘

て潰瘍性となると、重症の胃

こんな症状に

液の出る人、胃壁が荒れであて、胃酸過多症で慢性的に酸つばい 特に好適です

一、その外、酒、 一、慢性胃カタルは胃弱、胃下垂、

の粘膜に生じてゐる炎症、糜爛、或第一に、被覆作用と言ひ……胃とか腸 0 即ちトモサンは今までの胃腸薬 す。徒がでも、思い 化類や榮養剤や健性を を養剤や健性を を養殖がないかに消 病の方は必ず胃とか腸 やタマレができてあま の粘膜にからしたキズ 胃陽粘膜の キズとタッレ

とのキズやタマレを 胃腸が丈夫になる道理 トモサン療法は先づ

治りにくい慢性胃腸 各地の薬店及びデバート薬品部に を引換にても即時競送す。 の地に限り写 販 資 元

説明書進品 東京市 友 H 田 合













店の門專具道武

# 社會式株具武號村野洲

六ノ一町樂永市別特京新 3



店貨百

時計貴金屬

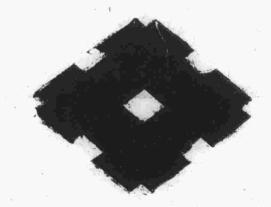
間 店 時

店具弓の一唯京新

品粧化・品用學・具房文

店

(通條一東)目丁一町室 番七四五二 (三) 話電



話安 ② 大

製衣ツ

東 京

時計·貴金屬 蓄音器·寫真機

森洋行新京支店

新京中央通四八 電 3 2 6 3 5 • 2 6 3 7

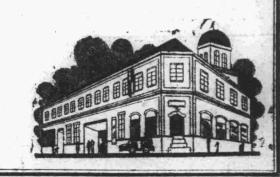


店劍刀地山

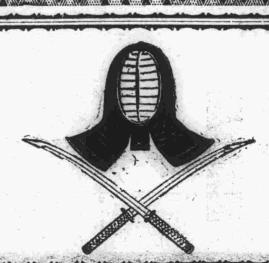
造康地山

七ノ二町室京新





人の心は武道で つくる 武道道具は 本社で造る



朝鮮武道具株式會社

3 新 京 替口座新京21 脈雀組合の

経過酸明あつてのち規約を大内氏の閉會の跡並に設立大内氏の閉會の跡並に設立

日露職争に赫々たる男名を 森かせた花大人の實弟大日 本武總會劍道範士島谷八十 本武總會劍道範士島谷八十 大翁が六日正午新京驛蕾の のぞみでひよつこり来京し た、翁は流石劍道で錬つた た、翁は流石劍道で錬つた た、翁は流石劍道で錬つた

職係者多數と快談しつつ新職係者多數と快談しつつ新

結果で建國大學武道顧問、ために餘生を大陸の土に埋ために餘生を大陸の土に埋た。

E劍道教士、

二十六回献金

廿六圓を本社寄託

新築は

には二人乃至三人の同居 を餘儀なぐされそのうへ を餘儀なぐされそのうへ 事響期にある者は結婚を 自然延期せねばならぬと いふ悲慘な狀況に立つて

院から満洲慶祝委員會宛左にの程軸巌キリスト割り

A SALE

氣・き・天・け・ の・ 温・ふ・氣・の・

最高 一〇度九 たり小雨又小雪 で変元

定

月每

外人からも献金

六百年慶祝

かり結婚も

(1:

研究會

果 大陸開拓の先職たる満銭が は言葉の外で特に新京にお 第二次創業に發足してより いてその感が更に深い、現 第二次創業に發足してより いてその感が更に深い、現 三年、八億側の資本金は一 在新京にゐる社員の數は家 高祉員は二十萬に膨脹し銭 八百人合計三千三百人、こ だる満銭環は大陸の関から ち趾有玉百六十戸、借上げ だる満銭環は大陸の関から ち趾有玉百六十戸、借上げ だがこの満銭王関にも資材 十戸でこのうち獲留家族三人 だがこの満銭王関にも資材 十戸でこのうち獲留家族三人

六げ特

一方獨身者一千八百人に 一方獨身者一千八百人に をなって原則的には一人一 で見ば九百五十四となる で見ば九百五十四となる で見がなるが實際的

夢を喰べさせやう

毛織物價格 全定 単 政府は國防色系統毛織物確 中 政府は國防色系統毛織物確 中 政府は國防色系統毛織物確 一二月末現在數量を開始 こととなつてゐるが未だ決 定に至らず、見込み數量は

してゐる、而して手持品數 量が確定すればこれに對し 公定價格を附すべく、來る 特催決定することとなつて ゐる、尚今後生必によつて 輸入さるゝものに對しては

高文考試(銓衡)の第二陽 門である「人物考査」は去る二日から約二週間の豫定で、全満から第一次(學術) (他に二號表題任官三百卅(他に二號表題任官三百卅

△第一會議室=行政官高

されるに至つた、即ち満洲 屋義と反省が中福部で考慮 に動らんで現行高等文官探

歳はどつ

ても

な熟の

新京特別市長 子 静 遠 新京特別市長 子 静 遠 (第三二號官庭第四五號) 長徳七年度公園内竇店許可入札の件 長徳七年度公園内竇店許可入札の件

腕に歳は

0

の實弟島谷範・

土來京談

者は知らればならぬ、精神 であるが、つまりと でまむべき中庸の道を寫政 であるが、つまりと であるが、つまりと であるが、つまりと

一二寫眞營業 所所業

遠

1、申込受理一、入札執行

かしわ餅は

日本人(半島人滿人にても可)婦女の方で補乳出來る人。但し乳兒は生後二十日手當其の他は面談上日見乳兒は生後二十日手當其の他は面談上

乳母を求む

0

並に委員を決定し

左の顧問

著れサラリー

思はぬボ

# 主本催祉 武者四十

を できる できます できます できます できます では八日 お釋迦さまの御誕生に甘茶の接待と京都總本山では八日お釋迦さまの御誕生に甘茶の接待と京都總本山の長春寺のお釋迦さま 市 ▲大會順序 = (一) 役員 (一) 國族に敬禮(一) 護國の英靈に默禱(一) 護國の英靈に默禱(一) 選手宣誓(一) 就合開始 (一) 來賓祝辭(一) (一) 後勝族賞品授與(一)

文盲は國の恥と民生部では で一週間を第二回識字讀書 で一週間を第二回識字讀書 等の必要性を張調する傍ら 景家に興味ある良書を推薦

一名宛選出する「常 綴方當選發表 に寫眞は打機關よりも

魔熊寛城地域を貸與

家が耕作希望社員に貸付を行ひ 農具の持合せなきものには 農型で繋旋するほか専門 も會社で繋旋するほか専門

十圓を薄謝す

知らせ下さいました方には金五

貸家を求む

官吏登龍門に意外な疑義

生必新社員に 協和精神鼓吹 協和精神鼓吹 が受けてはなく協和會相の会社の会社の会社の会社の会社の会社の会社の会社の会社の条本の会社の業を協和会社の業を協和会社の業を協和会社の業を関連を関する。

若干名 但日本内地人に限る 希望者は自筆履艦書持豪來祉ありたし面會時間毎日 新京東六馬路 電 (2) 二〇九六

タイピスト募集(日本タイプ)

電③三〇六三

秋

正缺

有 試

科となつてゐる考査科の機構擴充强化の問題にも發展し、唐朝以來二千年餘の歷也、唐朝以來二千年餘の歷也、唐朝以來二千年餘の歷

滿鐵小谷氏赴日

質務主義中

の悩み

か深刻

を作

新織鐵道總局附業局折植課 長北條秀一氏は今回天同炭 高に轉動することになり六 京十日赴任の豫定である、 七日離 がある。 **協國の様に轉伝** 

和に見る乾風の中に立つ たので「最厳国の中に立つ らうと元無よく瞬つたの もまったがあべこべに楽 もまったがあべこべに楽 しまったがある大いにや もまったがある大いにや

プ

三町楽示 記真 和大

院

拶

同

貞

三院

タイピスト 若干名 若干名

二引商工雜新京支店 ありたし

不**觀光案內員募集** 資格 高等女學校卒業以上の

一、特遇 月收一百圓以上被服支 市込相成度 ・本希望の方は自筆履懸書、 窓賃、 身體檢查證(市 ・ 会す ・ 会す ・ 会社す 新京交通株式會社

やート地 麻製品各種 地麻布 團袋地

CIID四七五四

新京梅ケ枝町(ダイヤ街)一ノ一四

新京曜町三丁月十八番地

**疊表** 表床替 兒玉疊商店 電話3 二二九〇番

市内目拔の場所 ・ 本橋通り六九

九

司

目科業營

讓食堂向店舖

姓名

後

備上新 其他材料一式

貸 電話次第 何相談致します 强

入船町一ノ一六(昌榮ビル) 電話③五五四九番 各質種流

1、申込受理 本公告發表の翌日より 市公署營繕科又は各公園事務所に 3、申込榜遺 康德七年四月十日午前十時 5、入札場所 市公署營議室 市公署會計科 4、入札場所 市公署營議率 市公署會計科 5、人札場所 市公署營繕科叉は各公園事務所に 5、人札場所 市公署營繕科叉は各公園事務所に 5、人札場所 市公署營繕科叉は各公園事務所に 5、人札場所 市公署營繕科叉は各公園事務所に 5、人札場所 1、申込受理 本公告發表の翌日より

日 變更につ

第 • 二·三·月曜日休業

右の通り變更仕候間何本此儀御諒承賜り度奉希上候 從來每月一日十五日を定休日に致し居候處此度都合に依り

新京日日新聞社 庶務

までには配備 #

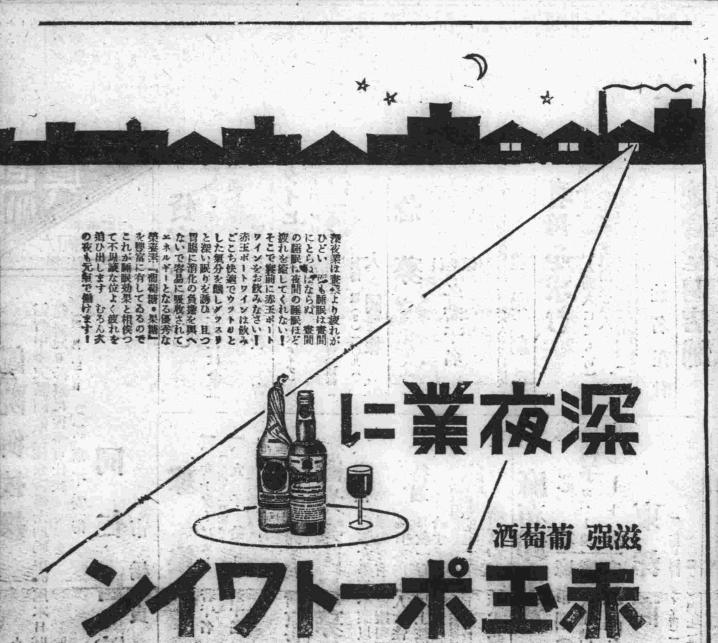
めるからざつと四百

この窮迫せる實情に動し會 主の窮迫せる實情に動し會 活入苦の態であるが、何分 にも資材能制のため施すに に申込んである二百五十戸 と合せで三百戸に過ぎず結 に申込んである二百五十戸 と合せで三百戸に過ぎず結 に申込んである二百五十戸 と合せで三百戸に過ぎず結

取付を開始、選子 行ひ、これに基 行ひ、これに基

編輯部員(婦人) 二名管業部員(外勤) 数名(但し内地人に限る) 数名

營業時間午前十時より午後九時迄





各種豐富品

中古部分品販賣 自動車便利社 使用不可能自動車 話次 長 新京梅ケ枝町四ノ一二 船 新市室町二八七 事本位の店 電話(3)五八八四 第 强 出願手續 鑛山調查 圖面調製 其他鑛山に關し一切の相談に應じます シコ 人人 般中一 ツト帽服 道 新京驛前日

ノ出町ニノ四



夏番

0

車発着表

京

カェ7

某

内